



大型計算機センターニュース

福岡市東区箱崎六丁目10番1号
九州大学大型計算機センター

目 次

- 1. 保守作業のための計算サービスの一時停止のお知らせ 1
- 2. 交換回線の構成変更について 1
- 3. パソコンからMSP(M1800, VP2600)へのジョブ投入ツールの配布について 3
- 4. 国際シンポジウム開催のお知らせ 5
- 5. 第13回九州大学大型計算機センター計算機科学研究集会講演募集(再掲) .. 6

1. 保守作業のための計算サービスの一時停止のお知らせ

システム保守作業のため、平成7年9月23日(土)7時30分から20時までの計算サービスを一時停止します。

(システム運用掛 内線2517)

2. 交換回線の構成変更について

10月1日より、交換回線の構成を下表のように変更します。

接続システム	通信速度	制御手順	電話番号
MSP	2400~14400 (V.32bis)	TTY無手順	092-631-3308
	19200 (ISDN回線交換)	TTY無手順	092-642-1052 サブアドレス 310
	300~9600 (V.32) (学情網アクセスポート接続)	TTY無手順	別表のアクセスポートに電話をかけ、この後XXNACISIS-NETXXの表示に続いて9812000
	300/1200 (第2種ハケット交換)	TTY無手順	163-060-9521608
	300~19200 (INSAハケット通信)	TTY無手順	1-4401-9521608
	2400	HDLC	092-641-3689
	19200 (ISDN回線交換)	HDLC	092-642-1052 サブアドレス 300

接続システム	通信速度	制御手順	電話番号
UXP	2400～14400 (V.32bis)	TTY無手順	092-631-3363
	19200 (ISDN回線交換)	TTY無手順	092-642-1052 ヲアドリス 330
	300～9600 (V.32) (学情網アクセス点接続)	TTY無手順	別表のアクセス点に電話をかけ、この後XXNACISIS-NETXXの表示に続いて9817400
	300～19200 (INSパケット通信)	TTY無手順	1-4401-9524311

学情網アクセスポイント一覧

設置場所	電話番号	設置場所	電話番号
北海道大学	011-746-0608	大阪大学	06-878-9864
東北大学	022-268-7706	広島大学	0824-22-9353
学術情報センター	03-5395-1285	九州大学	092-632-5057
名古屋大学	052-781-5995		

[変更点]

- ・1200bps / 2400bps (MNPなし) の回線を廃止し、高速回線を増設します。
- ・交換回線経由によるPACX回線を廃止します。
- ・ISDNを経由して19200bps (TTY無手順) で受けていた回線の同期方式を、外部 (ST2) 同期から内部 (調歩) 同期に変更します。
- ・構内内線を廃止します。

[使用例]

MSPに接続する場合、ISDNを経由した19200bps (TTY無手順) の回線を利用する場合は、以下の手順で行う。

- 1) パソコンのディップスイッチで、同期方式を調歩同期に設定する。
- 2) TA (ターミナルアダプタ) の同期方式を内部同期へ、またアクセスタイプをATコマンドに変更する。
- 3) 通信ソフトの設定を調歩同期にする。
- 4) ATコマンドを使用して、アクセスする。(下線部分は、キーボードからの入力を表す)

```
at
ok
atdp0926421052<310  ("<"は、サブアドレス区切り子を表す)
```

```
connect
```

```
JECT005 SYSTEM READY
```

(ネットワーク掛 内線2543)

3. パソコンからMSP (M1800, VP2600) へのジョブ投入ツールの配布について

当センター開発のパソコン (MS-DOS : PC98,DOS/V) 用の AF77 ツールを希望者に配布します。このパソコン用ツールはパソコンからインターネットを通じて、九州大学大型計算機センター MSP システム (M1800,VP2600) に対してジョブの投入・取り出し等を行うものです。なお、これらのコマンド群は WINDOWS 用ツールではありません。また、パソコンには ftp,rsh というコマンドが前もってインストールされて動作可能になっていることが前提になります。例えば、アライドテレシス社の PC/TCP 等がインストールされていることが必要です。なお、UNIX システム用の af77 ツールは既に配布を行っていますので九州大学大型計算機センター広報⁽¹⁾を御覧ください。パソコン用と UNIX 用の AF77 ツールの基本的な機能は変わりありません。

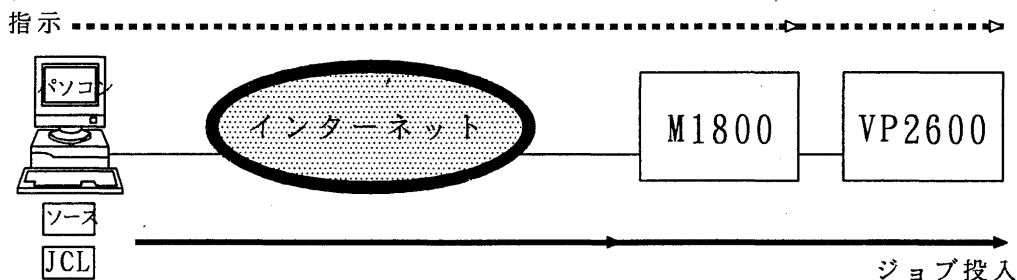
1. 特徴

- (1) 利用者が MSP システムにログオンして各種の操作・実行をすることなくパソコン上のコマンド操作でジョブの投入・取り出し等が行える。
- (2) MSP のジョブ制御言語 (JCL) を知らなくても MSP に対してジョブ投入が行える。

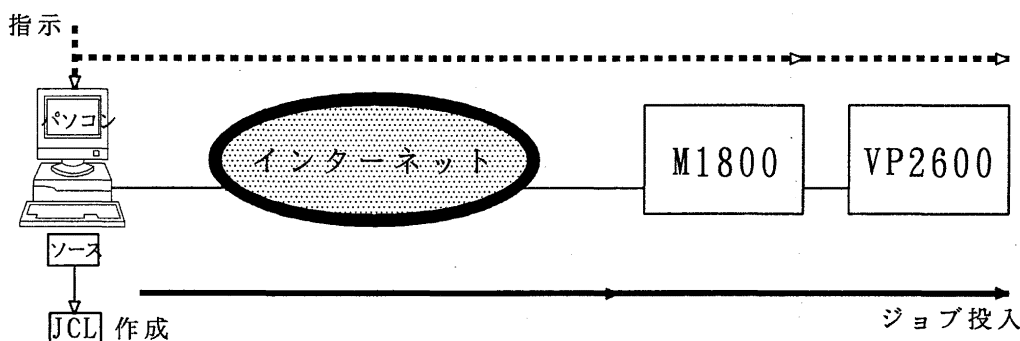
2. 提供されるパソコン上のコマンド群

- (1) submit 予め用意したJCLでジョブ投入する。
- (2) af77 必要なJCLを作り出してジョブ投入する。
- (3) state 投入されたジョブの状態を表示する。
- (4) status システム全体のジョブの状態を表示する。
- (5) output ジョブの実行結果を取り出す。また、FAX, OPR, NLP, CLPに出力する。
- (6) rcancel 投入されたジョブを取り消す。
- (7) rprint パソコン上のファイルをMSPを通じてFAX, OPR, NLP, CLPに出力する。

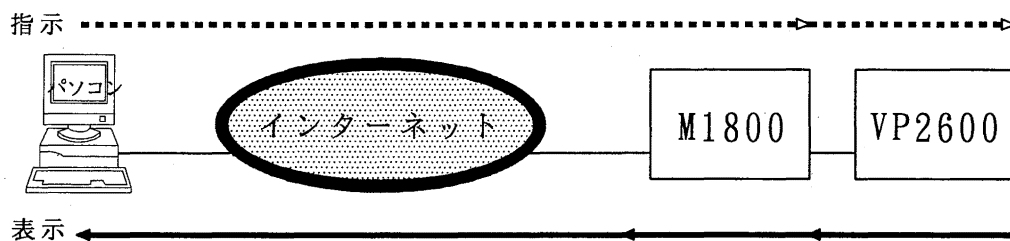
(1) submit



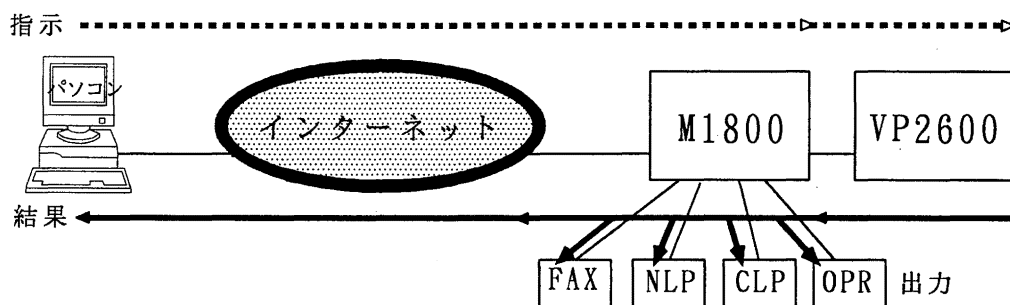
(2) af77



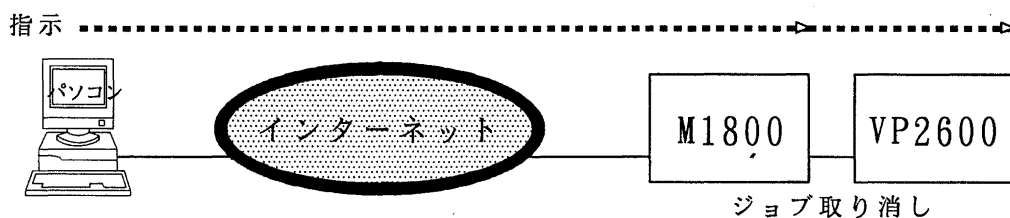
(3), (4) state, status



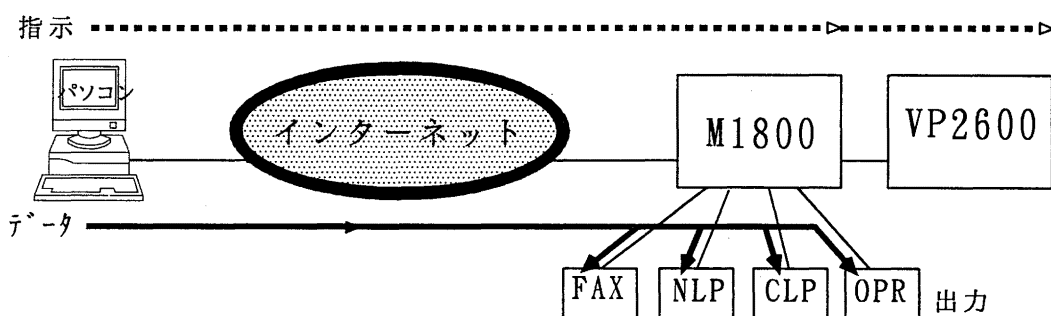
(5) output



(6) rcancel



(7) rprint



3. 入手方法

取り寄せは本文に利用者番号等の利用者情報を記述して以下のアドレスに電子メールを送ると、アーカイブされ、更に uuencode されたツール一式が電子メールで送られてきます。

- ・ リクエスト送付先アドレス
af77dos-request@cc.kyushu-u.ac.jp

4. インストール手順

- (0) 予めパソコンで ftp, rsh コマンドが利用できるか確認して、もし利用できなければ PC/TCP 等のソフトウェアをインストールする。
- (1) 送られてきたメールを適当な名前で作成したファイルに保存する。
ここでは af77en.txt とする。
- (2) uudecode でバイナリファイルに戻す。 af77tool.exe というファイルができる。
uudecode af77en.txt
- (3) パソコン上の適当なディレクトリに af77tool.exe を移し、 af77tool.exe(自己解凍型)を実行すれば必要なファイルが解凍される。
- (4) readme.doc を読んで必要なファイルの変更等を行う。

各コマンドの詳細な使い方は広報で解説する予定ですが、それまでは UNIX 版の解説記事を参照ください。また、パソコン用の AF77 ツールについての要望等は以下のアドレスにお寄せください。

- 要望等の送付先アドレス
af77-report@cc.kyushu-u.ac.jp

参考文献

- [1] 松延栄治他：ワークステーションからの MSP(M1800, VP2600) へのジョブ投入ツール
九州大学大型計算機センター広報, Vol.28, No.1, pp9-18, 1995

(ネットワーク室 内線 2508)

4. 国際シンポジウム開催のお知らせ

本センターでは、文部省国際シンポジウム開催経費の援助を受け、下記の通り国際シンポジウムを開催いたします。

従来の単一のベクトル演算器によるスーパーコンピュータが性能の限界に近づく一方、100 台程度の CPU を有する並列スーパーコンピュータが徐々に現実のものとなりつつあります。また、計算機ネットワークの普及により、多数の計算機を結合して大規模計算を行う分散コンピューティングも期待されており、一部では実用的なシステムの構築が始まっています。

このシンポジウムは、並列計算の理論、並列プログラミング言語、分散ネットワーク技術、計算科学などの各分野の研究者・システム開発者・利用者が一堂に集まり、今後のスーパーコンピューティングはどうあるべきかについて議論し、スーパーコンピューティング技術の一層の進展に寄与することを目的としています。

スーパーコンピューティングに興味をお持ちの皆様のご参加をお待ちいたしております。

記

名 称 並列・分散スーパーコンピューティングに関する国際シンポジウム
(PDSC' 95: International Symposium on Parallel and Distributed
Supercomputing)

日 時 平成7年9月26日(火)～9月28日(木)
場 所 福岡リーセントホテル
(福岡市東区箱崎2-52-1)
問合せ先 九州大学大型計算機センター 天野 浩文
〒812-81
福岡市東区箱崎6-10-1
E-mail: amano@cc.kyushu-u.ac.jp
FAX: 092-631-3196
TEL: 092-641-1101 内線2510

5. 第13回九州大学大型計算機センター計算機科学研究集会講演募集(再掲)

本センターでは、標記研究集会を下記のように開催します。この研究集会の目的は、センター利用者にとって有益な研究成果あるいは計算機科学への問題提起を含んだ研究の発表と討論の場を提供し、センター利用者と計算機科学の研究者との交流の接点をつくることにより、計算機利用技術の向上を図ろうとするものです。センター利用者の方々の積極的な研究発表をお願いいたします。

日 時 平成7年11月17日(金) 10:00～17:00
場 所 九州大学大型計算機センター多目的講習室(3階)
応募方法 A4版用紙1枚程度の講演概要をご用意いただき、9月29日(金)までに提出してください。このとき、発表者の氏名・所属・電話番号も明記してください。この講演概要は編集委員会における審査やプログラム検討のために使用するもので、様式は自由です。電子メールでのお申し込みも歓迎いたします。
審 査 応募論文は、編集委員会において、本研究集会の趣旨に基づいて審査します。審査結果は、10月13日(金)までに連絡いたします。
講演方法 会場にはOHPを用意します(希望によりスライドも可)。なお、当日は参加者配布用資料を50部ご持参ください。
講演時間 質疑応答を含め、30分を予定していますが、講演件数によって多少調整することがあります。
論文提出 発表いただいた研究は、九州大学大型計算機センター計算機科学研究報告として、平成8年3月に発行する予定です。このための原稿(カメラ・レディー・フォーム10頁程度)を平成8年1月末ごろまでに提出していただきます。要領は発表決定後にお知らせします。
申込み先 九州大学大型計算機センター 天野 浩文
〒812-81
福岡市東区箱崎6-10-1
E-mail: amano@cc.kyushu-u.ac.jp
FAX: 092-631-3196
TEL: 092-641-1101 内線2510